

日本学術振興会特別研究員（PD・DC）への応募について

日本学術振興会特別研究員（PD・DC）への応募手続きは以下のとおりです。不明な点があれば、最下部に記載の本件担当へお問合せくださいますようお願いいたします。

なお、申請にあたっては、日本学術振興会のホームページに掲載されている申請手続要領及び募集要項や記入例等を十分にご確認ください。

記

1. ID パスワード発行受付期限：2026年5月12日（火）

申請書類の学内提出期限：2026年5月19日（火）

2. ログインIDの発行

申請手続きに必要な『電子申請システム』を利用するためには、ID・パスワードの発行が必要です。以下の項目を記載の上、本件担当までメールをお送りください。

- ・専攻名
- ・指導教員名
- ・姓（使用できる漢字は、JIS第1水準・第2水準のみです）
- ・名（使用できる漢字は、JIS第1水準・第2水準のみです）
 - ※姓名は戸籍名を記入してください。
 - ※外国人の方は住民票・在留カード等と同じにしてください。
- ・フリガナ
- ・生年月日
- ・連絡先（メールアドレス・電話番号）

3. 申請方法

以下の『電子申請システム』より「申請書情報」と「申請内容ファイル」を登録して、「確認完了・提出」ボタンを押下してください。

https://www.shinsei.jps.go.jp/topyousei/top_ken.html

※申請にあたり、評価者による「評価書」の作成が必要になります。評価書が未作成の場合、「確認完了・提出」ボタンを押下できませんので、ご注意ください。

※事前チェックを希望する場合は、5月12日（火）までに下記担当へメールでデータをお送りください。

4. PD の雇用について

本学は、「研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業」の雇用制度導入機関です。そのため、本学を受入研究機関として新たに PD に採用される者は、本学に特任助教として雇用され、助教の授業担当資格が付与されます。

※「若手研究者雇用支援事業」とは、従来雇用関係を有していなかった PD 等（特別研究員－PD、RPD を言う。以下同じ。)) について、特別研究員制度の趣旨に賛同し PD 等を雇用して積極的に優秀な若手研究者の確保・育成に取り組むことを希望する研究機関を雇用制度導入機関として登録し、受入研究機関での雇用を可能とするとともに、雇用に係る経費を交付するものです。

詳細は以下のリンクをご参照ください。

<https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd-koyou/>

※本学で雇用する特別研究員・PD 等の育成方針は以下のとおりです。

<https://www.kit.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2023/07/special-researchers.pdf>

【本件担当】

京都工芸繊維大学 研究推進・産学連携課 研究協力係

TEL : 075-724-7036

Mail : research_cooperation@jim.kit.ac.jp

令和9(2027)年度採用分

特別研究員 -PD 募集



募集要項 ⇒



優れた若手研究者に、その研究生活の初期において、自由な発想のもとに主体的に研究課題を選びながら研究に専念する機会を提供します。

〈申請資格〉

- 2027年4月1日現在、博士の学位取得後5年未満であること
- 受入研究機関は、博士の学位を取得する予定の／取得した研究機関（出身研究機関）以外を選定すること
- 受入研究者は、出身研究機関の学籍上の研究指導者以外を選定すること

〈採用期間〉

- 2027年4月1日～2030年3月31日（3年間）

〈申請方法〉

- 申請機関から、電子申請システムのID・パスワードを取得
- 電子申請システム上で申請書を作成し、申請機関を通じて申請書を提出

〈受入方法と支援〉



雇用制度導入機関



まずは受入研究機関をチェック！

Yes

No

雇用PD 

- 原則全員雇用
- 月額362,000円（研究奨励金と同額）を下限として、受入研究機関より給与支給（※）
- 雇用条件（待遇・所定就労日・就労場所等）は、受入研究機関ごとに異なります。
- 雇用条件等も受入研究機関に事前にチェック！

フェロースhip型PD 

- 月額362,000円（研究奨励金）をJSPSより直接支給（※）
- JSPSとの雇用関係はありません。

（※）研究奨励金の額は変更することがあります。

- 本機関は、雇用制度導入機関（です／ではありません）
- 申請機関連絡先：京都工芸繊維大学 研究推進・産学連携課 研究協力係
075-724-7036 research_cooperation@jim.kit.ac.jp
- 申請機関のID・パスワード発行受付期間：2026年2月6日～5月12日
- 申請機関の申請書受付期間：2026年2月6日～5月19日



JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE
日本学術振興会

独立行政法人 日本学術振興会

人材育成事業部研究者養成課
特別研究員募集・採用担当
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1
TEL 03 (3263) 5070 E-mail yousei2@jpsps.go.jp

審査区分	①申請資格	PD	受付番号	202600000
	②書面審査区分			
	③小区分名			
	④小区分コード		⑤専門分野	

⑥研究課題名	〇〇〇に関する研究
--------	-----------

京都工芸繊維大学

(申請機関コード: 14303)

1. 申請者情報等

⑦氏名	(フリガナ) 登録名	コウセン タロウ 工織 太郎
-----	---------------	-------------------

⑧学歴 (学部・修士)	1. 20xx年3月 京都大学〇〇学部〇〇学科卒 2. 20xx年3月 京都大学大学院修士課程入学 (〇〇学研究科〇〇専攻)
----------------	--

⑨博士学位 取得機関の 情報	1. 入学年月：(西暦) 20xx年4月 編・転・再入学 2. 編・転・再入学時の在学期間換算： 年 ヶ月 3. 大学院名：京都大大学 4. 研究科名：〇〇学研究科 5. 専攻名：〇〇専攻 6. 課程種別：博士課程(3年生) 7. 修了・退学等：(西暦) 20xx年3月 修了 8. 学位：(西暦) 20xx年3月25日 博士取得 9. 休学期間合計：0年 10. (西暦) 2025年4月1日時点における博士在学期間累計(休学期間を除く)：3年
----------------------	--

⑩研究・職歴 等	1. 20xx年4月 ～20xx年3月 〇〇大学研究補助員 2. 20xx年4月 ～現在 〇〇大学非常勤講師
	日本学術振興会特別研究員採用歴 D C：無 P D：無 R P D：無

⑧学歴、⑨博士学位取得機関の情報、⑩研究・職歴等別紙：

「学振特別研究員以外の同様のフェローシップの採用歴や研究生、非研究職歴」等については、申請者の判断で、自身の研究・職歴等として申請書に記載したい内容を記入して下さい。

⑪大学院在学当時の所属研究機関(出身研究機関)と受入研究機関との関係		他大学等	
⑫出身大学院の研究指導者に関する特記事項の有無	(出身大学院の研究指導者に関する特記事項)		
⑬出身大学院の研究指導者	(フリガナ)氏名	キョウダイ タロウ 京大 太郎	職名 教授
	研究者番号	○○○○○○○○○	
	所属機関	京都大学	
	部局	○○研究科	
⑭現在の受入研究者	(フリガナ)氏名		職名
	研究者番号		
	所属機関		
	部局		
⑮採用後の受入研究者	(フリガナ)氏名	マツガサキ ハナコ 松ヶ崎 花子	
	研究者番号	○○○	
	所属機関	京都工芸繊維大学	
	部局	応用生物学系	
	連絡先	xxxxxx@kit.ac.jp	
⑯申請者受入部局正式名		応用生物学系	
⑰評価書作成者1	(フリガナ)氏名	マツガサキ ハナコ 松ヶ崎 花子	職名 教授
	所属機関	京都工芸繊維大学	
	部局	応用生物学系	
	連絡先	xxxxxx@kit.ac.jp	
⑱評価書作成者2	(フリガナ)氏名	ハンダイ ジロウ 阪大 次郎	職名 教授
	所属機関	大阪大学	
	部局	○○研究科	
	連絡先	xxxxxx@xxx	

所属部局は、本学研究者紹介ハンドブックで確認し、プルダウンリストから選択してください。

研究者紹介ハンドブック：
<https://www.liaison.kit.ac.jp/res>

PDの場合、採用後の申請者所属は、受入研究者と原則同じになります。

PDの場合、評価書作成者①は、採用後の受入研究者と同じになります。

PDの場合、評価書作成者②は、申請者の研究をよく理解している研究者を記入してください。



特別研究員 - DC

令和9（2027）年度採用分

DC

募集要項



特別研究員 - DC は、優れた若手研究者に、その研究生活の初期において、自由な発想のもとに主体的に研究課題を選びながら研究に専念する機会を提供する制度です。

申請資格

2027年4月1日現在、我が国の大学院博士課程に在学していること



採用期間

DC1

2027年4月1日～
2030年3月31日（3年間）

DC2

2027年4月1日～
2029年3月31日（2年間）

支援内容

研究奨励金（令和9年度新規採用者）
月額 227,000 円（予定）

※研究奨励金の額は変更することがあります。

研究費

科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）
に同時応募が可能

申請方法

- ・申請機関から電子申請システムの ID・パスワードを取得
- ・電子申請システム上で申請書を作成し、申請機関を通じて申請書を提出

- ・申請機関連絡先： 京都工芸繊維大学 研究推進・産学連携課 研究協力係
075-724-7036 research_cooperation@jim.kit.ac.jp
- ・申請機関の ID・パスワード発行受付期間：2026年 2月 6日～ 5月 12日
- ・申請機関の申請書受付期間：2026年 2月 6日～ 5月 19日



JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE
日本学術振興会

独立行政法人 日本学術振興会

人材育成事業部研究者養成課
特別研究員募集・採用担当
〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-3-1
TEL 03 (3263) 5070 Email yousei2@jps.go.jp

審査区分	①申請資格	DC	受付番号	202600000
	②書面審査区分			
	③小区分名			
	④小区分コード		⑤専門分野	

⑥研究課題名	〇〇〇に関する研究
--------	-----------

京都工芸繊維大学

(申請機関コード: 14303)

1. 申請者情報等

⑦氏名	(フリガナ) 登録名	コウセン タロウ 工織 太郎
-----	---------------	-------------------

⑧学歴 (学部・修士)	1. 20xx年3月 京都工芸繊維大学工芸科学部〇〇学課程卒 2. 20xx年4月 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科博士前期課程入学 (工芸科学研究科 〇〇専攻) 3. 20xx年4月 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科博士後期課程入学 (工芸科学研究科 〇〇専攻)
----------------	--

⑨博士の状況	1. 入学年月：(西暦) 20xx年4月 入・進学 見込 2. 編・転・再入学時の在学期間換算：0年 3. 大学院名：京都工芸繊維大学 (14303) 4. 研究科名：工芸科学研究科 5. 専攻名：〇〇専攻 6. 課程種別：博士課程 (3年生) 7. 休学期間合計：0年 8. (西暦) 2025年4月1日時点における博士在学期間累計 (休学期間を除く)：0年
--------	---

本学大学院工芸科学研究科進学者は、「博士前期課程」、「博士後期課程」と記入してください。
(「修士課程」「博士課程」ではない。)

⑩研究・職歴等	1. 20xx年10月 ~20xx年3月 株式会社〇〇松ヶ崎店員 2. 20xx年4月 ~20xx年3月 〇〇株式会社〇〇研究所研究員 3. 20xx年4月 ~20xx年3月 京都工芸繊維大学リサーチ・アシスタント 4. 20xx年4月 ~20xx年3月 京都産学共創「超階層」マテリアル人材育成フェローシッププログラム フェローシップ生
---------	--

⑧学歴、⑨博士の状況、⑩研究・職歴等別紙：

「学振特別研究員以外の同様のフェローシップの採用歴や研究生、非研究職歴」等については、申請者の判断で、自身の研究・職歴等として申請書に記載したい内容を記入して下さい。

⑪現在の研究指導者に関する特記事項の有無	(現在の研究指導者に関する特記事項)		
⑫現在の研究指導者	(フリガナ)氏名	マツガサキ ハナコ 松ヶ崎 花子	
	研究者番号	〇〇〇〇〇〇	
	所属機関	京都工芸繊維大学	
	部局	応用生物学系	
連絡先	xxxxx@kit.ac.jp		
⑬採用後の受入研究者	(フリガナ)氏名	マツガサキ ハナコ 松ヶ崎 花子	職名 教授
	研究者番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	
	所属機関	京都工芸繊維大学	
	部局	応用生物学系	
⑭採用後の申請者所属研究科正式名	工芸科学研究科		

所属部局は、研究者紹介ハンドブックで確認し、プルダウンリストから選択してください。
研究者紹介ハンドブック：
https://www.liaison.kit.ac.jp/researchers_db/

DCの場合、基本的に採用後の受入研究者と現在の研究指導者は同じになります。

DCの場合、採用後の申請者所属は、「工芸科学研究科」になります。